

平成 23 年度第 1 回研究企画委員会  
議 事 録

1. 日 時：平成 23 年 5 月 12 日（木） 10:00～12:00

2. 場 所：日本応用地質学会 事務局会議室

3. 出席者：（アンダーラインは欠席、\*は委任状提出）

大塚委員長，長田副委員長，阪元幹事，天野委員\*，池田委員，江口委員，大野委員  
小野田委員，笠委員，佐々木委員，品川委員，田中委員，照屋委員  
（委任状提出者を含めて過半数以上の出席であり、委員会成立。）

4. 討議資料

- ◆ 研究企画委員会 平成 22 年度第 7 回委員会議事録(案) . . . . . (23 研企 I 資①)
  - ◆ 地すべりの初生と評価に関する研究小委員会(第二期) 第 1 回委員会議事録(案) . . . . . (23 研企 I 資②-1)
  - ◆ 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)の状況 . . . . . (23 研企 I 資②-2)
  - ◆ 平成 23 年度第 1 回理事会議事録(案) . . . . . (23 研企 I 資③)
  - ◆ 設立 50 周年記念出版物 目次案と進捗状況(2011/5/9) . . . . . (23 研企 I 資⑤)
  - ◆ 学会アクションプランに関する資料(会員の声を聞くプロジェクト資料) . . . . . (23 研企 I 資⑥)
- ※資料④は欠番

5. 議 事

5-1. 前回議事録の確認

案について、一部修正し、承認した。

5-2. 研究小委員会活動報告

(1) 地すべりの初生と評価に関する研究小委員会(第二期)

【報告事項】 . . . 阪元幹事

- ・ 第 1 回委員会(平成 23 年 4 月 21 日開催)の内容について。
- ・ 研究成果については、学会誌特別号や連載講座についても視野に入れている。
- ・ 2 つの WG による研究体制とすることとした(調査法を研究対象とする WG1、安定性評価を研究対象とする WG2)。

(2) 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)

【報告事項】 . . . 江口委員

- ・ 震災対応等で停滞していた技術書原稿作成、原稿校正を再開。また、12 章(新たな分野)を中心に、メールによる執筆方法を審議中。
- ・ 委員会内で確認中であるが、幹事作成の工程案に則り、今後の作業を進める予定。

【意見】

- ・ 査読に関する具体像を早めに詰めて欲しい。原稿量が多いため、手分けして査読することになると想定されるが、人選と打診の時間も必要である。
- ・ 12 章の作成については、全体スケジュールとの兼ね合いも考慮して判断するのがよい。

5-3. 理事会・常置委員会報告

(1) 理事会

【報告事項】 . . . 大塚委員長

- ・ 平成 23 年度第 1 回理事会(平成 23 年 4 月 22 日開催)の内容について。
- ・ 総会資料についての最終確認依頼について。
- ・ 東日本大震災対応特別委員会の立ち上げに向けた動き。
- ・ 九州支部に対する福岡・佐賀両県からの委託研究の依頼について。
- ・ その他。

**【意見等】**

- ・ 総会資料については、一部修正箇所があったため、当該箇所を野村総務委員長に連絡する。
- ・ 東日本大震災対応特別委員会については、立ち上げに際して具体的な目的、目標の設定が必要と思われる。

5-4. 学会設立 50 周年記念出版物について

**【報告事項等】**・・・大塚委員長、阪元幹事

- ・ 出版物に関する現在までの動き、現時点での目次構成と進捗状況について。
- ・ 来月のシンポジウムに向けて、近々、特別委員会小島委員長との打合せを行う。

5-5. 学会アクションプランについて

- ・ 「会員の声を聞くプロジェクト」委員の阪元幹事より下記の主旨説明がなされた。
- ・ プロジェクトにおいて、学会アクションプランについて議論を進める予定。
- ・ アクションプランに関して、会員の意見を広く聞く取り組みを進めたい。については、配布の資料を参考に、アクションプランに関してどんなことでも構わないので、本委員会の委員の方々の意見を頂きたい。後日、メールででも構わない。

5-6. その他

- ・ 次回委員会は、平成 23 年 7 月 7 日(木)15:00 より学会事務局にて開催する。

以 上